

にしじんこうぼう 西陣工房だより

社会福祉法人 京都西陣福祉会
障害者多機能型事業所 西陣工房
〒603-8333 京都市北区大將軍東鷹司町 109-1
☎(075)462-9101 Fax(075)468-9122 mail info@nishijinkoubou.com



亀岡市七谷川野外炊飯場 R5.9.18

【10月の予定】

- 10月7日(土)～9日(月)秋合宿 国立能登青少年交流の家
- 10月15日(日) 府民総体卓球バレーの部(京都市障がい者教養文化体育会館)

【来月以降の予定】

- ◆ 11月3日(金)「文化の日」祝日ですが作業します。
- ◆ 11月4日(土)船岡スタンダード (船岡山公園)
- ◆ 11月12日(日)北区ふれあいまつり 清明高校
- ◆ 11月23日(祝 木)(勤労感謝の日)でお休みです。
- ◆ 11月24日(金)11月4日の代休でお休みとしますので23日から26日まで4連休になります。

●9月29日(金)、30日(土)西陣工房オープンデー

西陣工房では年に1回、施設が推し進める「伝福連携」を始めとした先駆的な活動をみなさんに理解していただき、その理念を広げることを目的としてオープンデーを開催しています。今回は作業体験「革のキーリング」「シルクのスマホ置き」「ミニミニストラップ」等の製作体験や「西陣工房の説明」、「ウクレレミニコンサート」、パラスポーツの「卓球バレー」の体験を行います。開催時間は29日(金)は13時～16時、30日(土)は10時～15時です。みなさんお誘いあわせの上、多数ご来場ください。詳しくはチラシをご覧ください。

●10月のウクレレサークルはお休みです

10月は合宿があり、日的に厳しいのでウクレレは合宿で練習します。合宿に参加しないサークル員の方は各自で練習しておいてくださいね。次の本番は11月4日の船岡スタンダード、そして12月19日の紫明ライオンズクラブクリスマス会です。



●10月7日(土)～9日(月)秋合宿 国立能登青少年交流の家 (石川県羽咋市)

今回の合宿は、参加者16名になりました。マイクロバスで行く予定をしていましたが、参加人数が少ないので西陣工房のステップワゴンとJRに分かれて能登青少年交流の家に行きます。国立能登青少年交流の家は、日本海を近くのにぞみ、緑の映える池に囲まれた自然豊かな施設です。今回の合宿ではその池でイカダ体験、カッター、アーチェリーなどを楽しみます。行きのJRは普通電車を乗り継いで7時間近くかけて行きます。帰りは金沢から特急サンダーバードに乗って帰ります。金沢→京都まで2時間10分です。利用者の中には電車好きの方も多いのでJRを十分満喫してください。色々なことを経験し大いに楽しみましょう。参加される利用者には合宿のしおりをお渡ししますので注意事項をよく読んで持ち物など忘れ物のないようにしてくださいね。



能登青少年交流の家でアーチェリーR2.9.20



下左工門池でカッター体験



下左工門池でイカダ体験



日本一速い特急 サンダーバード

●10月15日(日) 府民総体卓球バレーの部(京都市障がい者教養文化体育会館)

府民総体は京都府下各市町村の代表チームが京都府チャンピオンを競う、国体の京都府版とも言うべき、一般のスポーツ大会ですが、卓球バレーもユニバーサル競技として特別に位置付けられている大会です。西陣工房は京都市北区の代表として1チームのみの出場です。京都府チャンピオンを目指します。選抜チームを組みますので、選ばれた方は参加をお願いします。

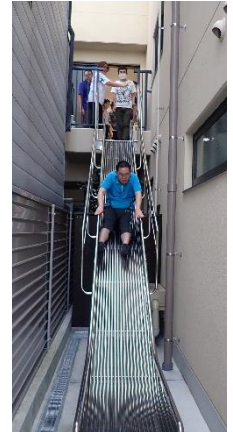
【先月のできごと】

- 9月1日(金)防災の日 避難訓練 利用者32名参加
- 9月2日(土)ウクレレサークル 10時～12時 利用者12名参加
- 9月18日(月) 野外炊飯 七谷川野外活動センター(亀岡市) 利用者19名参加



● 9月1日(金)防災の日 避難訓練

9月1日が「防災の日」とされたのは今から100年前に起きた「関東大震災」が由来です。関東大震災は、1923(大正12)年9月1日、午後12時ごろ発生、不運にも火災が強風に煽られて東京、神奈川を中心に10万人を超える犠牲者がでました。今年は関東大震災から丁度100年になります。西陣工房でも火災を想定し避難用滑り台を使って避難訓練をしました。避難訓練の放送が入ると地震と間違えていきなり机の下に潜り込んだり、職員の指示に従ってくれなかったりで全員が玄関に集まるまでに8分もかかりました。いつ地震や火事が本当に起こるかわかりませんがそれらに備え避難訓練をしっかりとしておく必要があります。今後も定期的に避難訓練をしていく必要を痛切に感じました。



滑り台を使って避難訓練 R5.9.1

● 9月18日(月) 野外炊飯 七谷川野外活動センター(亀岡市)

今年は2カ月ほど早い飯盒炊飯で、薪が大変乾燥していてよく燃えました。例年は、河合さん中心に火の番を得意とする利用者が各班の火おこしをして準備をしてくれているのですが、今年は各班ですることになり、慣れない職員や利用者をはじめ、調理と火おこしと慌ただしく始まりました。メニューはニラとひき肉のスタミナ丼、野菜スープ、すき焼き風煮、卵ともやしのすまし汁、夏野菜カレー、ちゃんぽん麺、きゅうりとキムチの即席漬けと4班に分かれてしました。全体の量が多く、お代わりを希望した利用者さんは、他の班の食事もいただくことが出来ました。レクリエーションでは、施設の散策しながらのビンゴゲームや、暑さを予想して水鉄砲遊びや、スーパーボールすくい川遊びでも盛り上がりました。涼を求めて服のまま川に入り、気持ちよさそうに遊んでいました。最後は河合さんのギターに合わせてみんなで歌を歌ったりおどったりと、いつもの西陣工房の終わりの風景となりました。熱中症者、体調不慮などもなく元気な姿で皆で帰ることが出来て良かったです。



七谷川野外炊飯場にて R5.9.18



水浴び?七谷川にて R5.9.18

(さつき)



すき焼き風煮



夏野菜カレー



ニラとひき肉のスタミナ丼



ちゃんぽん麺

いとくりさぎょう 糸繰り作業

前任者四十万が退職しました。
7月末から糸繰り担当が田宮に代わりました。

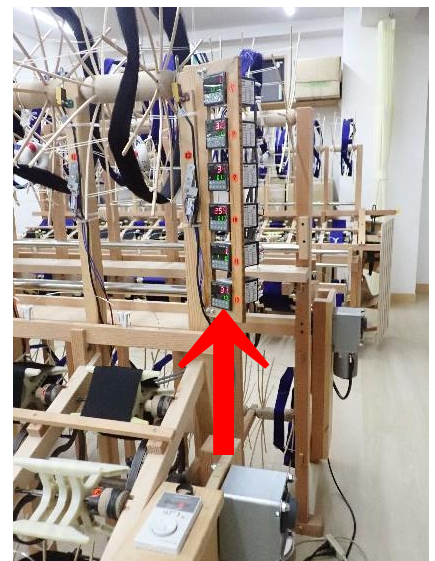
糸繰りの担当になりました田宮です。

以前に糸繰りをやっていましたが現在、規模は3倍以上になっています。

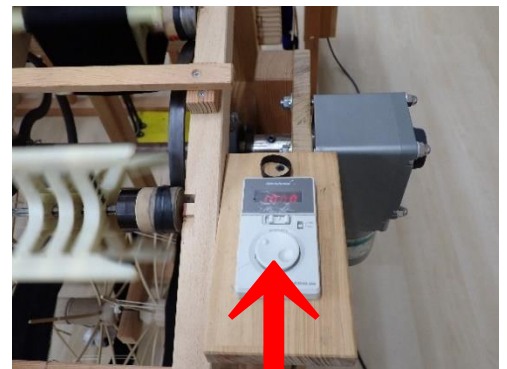
糸繰り機(ゼンマイとも言います)15台、238錘あり、コーン巻きが1台あります。スピードコンローラー(回転速度が変わる)が付いている糸繰り機が6台あり、糸によりスピードを変えて繰っています。1総を1/2, 1/4などに割る装置が付いた糸繰り機が2台あります。これらの糸繰り機を使い分けて日々対応しています。

変動がありますが14名の利用者が糸繰り、枠替え、糸留め、コーン巻きなど作業をしています。取引先も20社以上あります。糸繰りの高齢化、廃業などによりこれからも増えていくと思います。

繰っている糸は、主に正絹で化学繊維(ポリエステル、ベンベルグ、レーヨンなど)も増えてきています。最近、繰りはぐれが多く、それを繰るのに時間を要しています。基本的に戻り一つずつの工程を確実にやっていく、切れた糸口を探すときは無理をして出さず他の糸口を見つけるなど繰りはぐれを出さないよう、特に駒糸は注意して繰っていくようにしています。結びがなく、きれいに繰れた糸は後工程でトラブルなど出にくいです。そこを自指し替で協力しながらきれいな繰り糸が渡せるように取り組んでいます。



回転数をセットすれば、自動で止まるカウンター



速さを調節できるスピードコントローラー



糸繰り作業の利用者。ファイト・オー！！ R5.9.19

こんげつ かくにんひょう
* 今月は確認表はありません。



糸繰り作業の様子 R5.9.19